

「吉岐地域リハビリテーション従事者研修会」

研修会報告

更新日 令和元年6月

令和元年6月7日「介護予防に取り組んで健康寿命を延ばそう」をテーマに、吉岐地域リハビリテーション広域支援センター主催の従事者研修会を開催しましたので、その研修会の概要についてご報告いたします。

今回は、吉岐病院の理学療法士 小金丸敬仁先生、品川病院の理学療法士 石本誠先生、光風の理学療法士 中原和宏先生、以上3名の先生方に講演をしていただきました。吉岐地域リハビリテーション広域支援センターでは、地域に根ざしたリハビリテーションを推進するために平成30年度は60数か所あるサロンのうち6つのサロンに運動指導に入りました。今年度もフレイル（虚弱）の可能性のある高齢者に対して、運動能力を改善し寝たきりを防ぐだけでなく認知症予防にもつながる事を目的に、サロンへの運動指導を継続していきます。

勉強会概要

【日時】

令和元年6月7日(金)

午後6時30分～午後7時30分まで

【場所】

吉岐の島ホール 2階 大会議室



【参加者】

吉岐地区のPT・OT・ST

【内容】

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 講演1「地域包括ケアでの介護予防とサロン活動の重要性」 | 講師：小金丸 敬仁 先生 |
| 講演2「昨年度のサロン結果」「今年度のサロン介入について」 | 講師：石本 誠 先生 |
| 講演3「評価・記録の仕方について」 | 講師：中原 和宏 先生 |

【感想】

今回のサロン従事者研修を通じて、地域リハビリテーションの目的や意義を改めて考える機会になりました。高齢化がますます進むなかで、理学療法士として運動能力の評価と指導を行えるように常日頃から自己研鑽に励んでいく必要性を感じました。私自身はサロンの介入経験はありませんが、今年度からサロンに介入し医療従事者として地域社会に貢献できるようになりたいと思います。

